

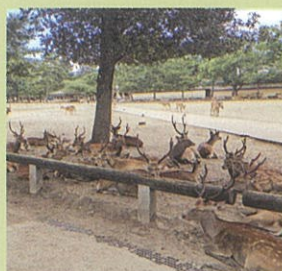
奈良公園

1300年続く、

人とシカが 共に過ごす風景を 未来へ

シカと出会えるこの風景を、これからも。

奈良公園で人とシカが会う日常。この特別な風景は、1300年にわたり紡がれてきた独自の文化と環境によって築かれてきたものです。私たちが未来に残したいのは、単に「シカ」や「場所」だけではありません。人とシカが共存してきた、奈良公園ならではの環境と関係性そのものです。しかし今、観光客の増加や来訪者の多様化、植生環境の変化、交通量の増加などによって、その共存を支えてきた環境にさまざまな課題が生まれています。人が安心して過ごせる環境。シカが自然の中で暮らせる環境。周辺で暮らす人々も安心して生活できる環境。そして、人とシカが適切な距離を保ちながら共にある文化。これらをこれからも両立させるためには、今の環境に合わせて、人とシカの共存を支える基盤を整えていく必要があります。1300年続いてきた「人とシカが共にある風景」を、次の100年、200年、その先へ。



奈良公園の未来を、
みんなで支えるためのご寄付をお願いいたします。

支援募集期間

開始 10.1 (木) ~ 終了 12.4 (金)

第一目標金額

3,000万円



いただくご寄付の使い道

1300年にわたり人とシカが共存してきた奈良公園の環境を未来へつなぐための取り組みに活用します。

